

7) 久慈川の哺乳類

久慈川本川の下流域ではハタネズミ、ハツカネズミが見られる。クサヨシが密生し、人の進入が少ない箇所では、タヌキ、イタチがみられる。

直轄管理区間を対象として実施された河川水辺の国勢調査（平成13年度）では、哺乳類は8種であった。

面積の大きな樹林を必要とするような哺乳類はみられず、残された樹林地を中心に、河川敷の他、農地などの人為的環境も利用することができる哺乳類が生息していた。

表 6-18 河川水辺の国勢調査（両生類・爬虫類・哺乳類調査）で確認された哺乳類

目名	科名	種名
モグラ目	トガリネズミ科	ジネズミ
	モグラ科	アズマモグラ
ウサギ目	ウサギ科	ノウサギ
ネズミ目	ネズミ科	アカネズミ
		カヤネズミ
ネコ目	イヌ科	タヌキ
		イタチ
	ジャコウネコ科	ハクビシン

（「平成13年 河川水辺の国勢調査（両生類・爬虫類・哺乳類調査）」より作成）

保全上重要な哺乳類

直轄管理区間を対象として実施されている河川水辺の国勢調査(両生類・爬虫類・哺乳類動物調査)で確認された保全上重要な哺乳類は、以下に示すとおりである。

表 6-19 河川水辺の国勢調査(両生類・爬虫類・哺乳類調査)で確認された  
保全上重要な哺乳類

科名	種名	選定根拠
ネズミ科	カヤネズミ	「茨城県における絶滅のおそれのある野生生物<動物編>(茨城県版レッドデータブック)」希少種

注) 茨城県版レッドデータブックは平成 12 年 3 月に刊行された動物編を使用。  
カヤネズミは、茨城県版レッドデータブックでは『ホンシュウカヤネズミ』の和名で記載されている。



写真提供:(財)埼玉県  
生態系保護協会

ネズミ科  
カヤネズミ

環境省 RL

茨城県 RDB

希少種

イネ科植物の優占する草地、河川敷、堤防、麦畑などに生息するが、低地の草地、水田、休耕田、沼沢地などのイネ科植物が密生した水気のあるところに多い。

